

東松山市地域公共交通会議委員名簿

委員：19人 令和4年8月1日現在

	機 関 名	役職名	氏 名	選出区分
1	東武鉄道 株式会社	東松山駅長	ミヤタ カズヒロ 宮田 和広	市長が必要と認めるもの
2	川越観光自動車 株式会社	運輸部 主任	ナカ タケヒロ 仲 雄裕	一般乗合旅客自動車運送事業者
3	国際十王交通 株式会社	運輸部 主幹	ヤナセ タカシ 梁瀬 高志	一般乗合旅客自動車運送事業者
4	有限会社 東松山交通	代表取締役	サイトウ タカユキ 齋藤 隆行	一般乗用旅客自動車運送事業者
5	イグチ交通 株式会社	代表取締役	ナカジョウ ヤスコ 仲條 靖子	一般乗用旅客自動車運送事業者
6	観光タクシー 有限会社	代表取締役	スギモト トモユキ 杉本 智之	一般乗用旅客自動車運送事業者
7	一般社団法人 埼玉県バス 協会	専務理事	セキネ ハジメ 関根 肇	一般社団法人埼玉県バス協会
8	一般社団法人 埼玉県乗用 自動車協会	専務理事	タカハラ アキラ 高原 昭	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会
9	川越観光自動車 株式会社 労働組合	委員長	モリムラ マサトシ 森村 正寿	一般旅客自動車運送事業者の事業用 自動車の運転手が組織する団体
10	国土交通省 関東運輸局 埼 玉運輸支局	首席運輸 企画専門官	ホソノ ケイイチ 細野 桂一	埼玉運輸支局長又はその指名する者
11	東松山県土整備事務所	副所長	クワバラ ヤスユキ 桑原 泰之	道路管理者
12	東松山警察署 交通課	課長	キタジマ タカユキ 北嶋 貴行	埼玉県警察
13	東京電機大学 理工学部	教授	タカダ カズユキ 高田 和幸	学識経験者
14	公益社団法人 比企青年会 議所	理事長	ナカジマ リョウジュン 中嶋 亮順	住民又は利用者の代表
15	東松山市 交通安全母の会	会長	オオクボ カツコ 大久保 勝子	住民又は利用者の代表
16	車いす友の会	代表	ゴトウ ヨシアキ 五嶋 善明	住民又は利用者の代表
17	東松山市自治会連合会	会長	トモリ ケンジ 戸森 健治	住民又は利用者の代表
18	埼玉県 企画財政部 交通政策課	主査	ヤマザキ ヌウ 山崎 佑	市長が必要と認めるもの
19	東松山市(特別職)	副市長	ニエダ ヨシユキ 贅田 美行	市長又はその指名するもの

東松山市地域公共交通計画策定について

(1) 地域公共交通計画とは

①はじめに

地域の暮らしや産業を支え、豊かで暮らしやすい地域づくりや、個性・活力のある地域の振興を図る上で「移動」が欠かせない存在ですが、近年の人口減少の本格化、高齢者の運転免許の返納の増加、公共交通を確保維持するための公的負担の増加等により、公共交通の維持は容易ではなくなってきました。

地域における移動手段の維持・確保は、まちづくり、観光振興、健康、福祉、教育、環境等の様々な分野で大きな効果をもたらし、地域社会全体の価値を高めることに直結します。

このような背景のもと、令和 2 年 11 月に「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（以下「活性化再生法」）」が施行され、地方公共団体において「地域公共交通計画」の作成が努力義務化されました。

②地域公共交通計画とは

「地域公共交通計画」は「地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿」を明らかにするマスタープランとしての役割を果たすものです。

地域における利便性の高い持続可能な移動手段を確保するため、地方公共団体が「活性化再生法に基づく協議会（法定協議会）」を開催し、交通事業者や地域の関係者と協議しながら、「地域公共交通計画」を作成します。

◆ 計画の法定の記載事項

【記載事項】（活性化再生法第 5 条第 2 項）

- ①地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に資する地域公共交通の活性化及び再生の推進に関する基本的な方針
- ②計画の区域
- ③計画の目標
- ④前号③の目標を達成するために行う事業・実施主体
- ⑤計画の達成状況の評価に関する事項
- ⑥計画期間
- ⑦その他計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

【記載に努める事項】（活性化再生法第 5 条第 3 項）

- ①計画に定められた目標を達成するために行う事業に必要な資金の確保に関する事項
- ②都市機能の増進に必要な施設の立地の適正化に関する施策との連携に関する事項
- ③観光の振興に関する施策との連携に関する事項
- ④①～③のほか、地域旅客運送サービスの持続可能な提供の確保に際し配慮すべき事項

出典：地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 国土交通省 総合政策局 地域交通課
出典：地域公共交通計画等の作成と運用の手引き 第 3 版（令和 4 年 3 月） 国土交通省

③地域公共交通計画の必要性について

メリット1 地域公共交通政策の「憲法」

“法定の”計画に事業が位置付けられていることから、実効性の高い施策を推進することができます。

メリット2 まちづくり施策や観光施策との連携強化

本計画に基づき、様々な分野の計画推進につながる取組みに発展させることで、関係分野の事業推進や、類似・重複する事業の統合・効率化などにもつながります。

メリット3 関係者間の連携強化

法定協議会の開催の下、計画作成を進めることで、行政の動きと歩調を合わせた交通事業者や地域団体の計画を立てることができるとともに、新たな問題を解決するための協調行動を話し合うこともできます。

メリット4 交通機関同士の役割分担の明確化と連携強化

本計画の作成をきっかけに、地域全体のネットワークのあり方について、鉄道、バス、タクシー、その他地域の輸送資源を一体として検討し、地域旅客運送サービス全体の連携を強めたり、効率性を高めるための方針や目標、事業を関係者全員で考えることができます。

メリット5 公共交通事業の継続性

本計画が定められていることで、政策の継続性が確保されるとともに、担当者が移動した後も、交通事業者や事業実施者側で為すべきことを引き継ぐことが出来ます。また、目標と PDCA が位置付けられていることで、モニタリング機能が働くこととなり、対応を早急に検討することが可能となります。

出典：地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 国土交通省 総合政策局 地域交通課

出典：地域公共交通計画等の作成と運用の手引き 第3版（令和4年3月） 国土交通省

(2) 策定スケジュール(案)

		令和4年						令和5年														
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
1. 現況整理・課題抽出	①地域特性の整理		■	■	■																	
	②公共交通の現状整理			■	■	■																
	◆関係者ヒアリング実施																					
	③上位・関連計画の整理	■	■	■																		
	④地域ニーズの把握	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■											
◆市民アンケート調査(郵送配布-郵送回収：10月中に2週間の留置き)、R5.1月に結果とりまとめ ◆利用者アンケート調査(直接配布-郵送回収：10月上旬に実施)																						
	⑤課題整理						■	■	■													
2.	素案作成 (基本方針、目標・施策の検討)								■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
3.	協議会			①						②						③		④				
4.	パブリックコメント																■					
5.	策定・公表																			■		
6.	事業開始																				■	

【協議会：開催内容】①アンケート実施について、②アンケート結果報告、③素案報告、④最終報告

(3) 調査票案

※別紙(アンケート調査票)参照

(4) 調査票説明書

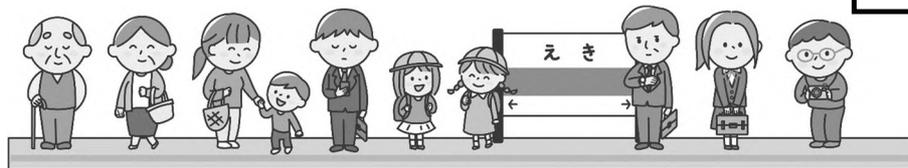
本アンケート調査の設計意図を、以下に示します。

問	項目	内容	目的	頁
(1)	個人属性	<ul style="list-style-type: none"> ○性別 ○年代 ○居住地 ○職業 ○最寄り駅・バス停と所要時間 ○運転免許の有無と運転頻度 ○運転可能車両の保有状況と送迎の実態 ○免許返納意向 ○運転困難になったときの移動手段 	<ul style="list-style-type: none"> ○回答者の基本情報として活用します。 ○属性別（世代、年代、居住地）の考えを把握し、地域の特性や市民ニーズを計画素案に反映するために活用します。 ○免許返納後や運転が困難になった後の移動手段と鉄道・バスへの要望のクロス集計により、改善ポイントの優先項目を把握し、今後の事業の検討に活用します。 	1、2
(2)	普段の外出について	<ul style="list-style-type: none"> ■移動目的別 (通勤・通学、買い物、通院、その他) ○移動日区分（平日・休日） ○移動時間帯、○発着地 ○主な移動手段、○乗降地 ○移動に掛かる時間 ○コロナ禍前後の頻度 ※利用者（直接配布）には、「本日の移動」に係る同内容をお聞きします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○属性別の移動の特性や具体的な移動内容といった市民の移動の実態を把握し、運行再編案の検討の基礎資料として活用します。 ○コロナ禍の前後の変化を把握し、行動の変容を踏まえた移動手段を検討し、計画に反映するために活用します。 	3、4
(3)	路線バス	<ul style="list-style-type: none"> ○利用頻度、○利用目的 ○利用する・しない理由 ○満足度（5段階評価） ○要望点と改善後の利用の変容 ※路線バス・鉄道のそれぞれで設問を設定しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○路線バス・鉄道をどのような条件下で利用しているかを把握するとともに、利用していない理由から、改善ポイントを明確にするために活用します。 ○公共交通に対する（特に利用されている方の）評価結果から現状の課題を把握し、改善ポイントを把握し、事業の検討に活用します。 ○改善の要望度合いと改善後の変容のクロス集計結果から、整備の優先度を把握し、事業の検討に活用します。 	5、7
(4)	鉄道			8、10
(5)	市内循環バス	<ul style="list-style-type: none"> ○利用の有無、○利用目的 ○満足度（5段階評価） ※利用される方のみ ○運行再編に対する意見 	<ul style="list-style-type: none"> ○属性別（年代、地域別）に市内循環バス・デマンドタクシーの認知度（利用状況）や利用シーンを把握するとともに、利用されている方の満足度から、改善ポイントを把握し、運行再編の検討に活用します。 	11
(6)	デマンドタクシー	<ul style="list-style-type: none"> ○利用の有無、○利用目的 ○満足度（5段階評価） ※利用される方のみ 		12

(つづく)

(つづき)

問	項目	内容	目的	頁
(7)	東松山市における移動のあり方について	○日頃の移動で困っていること	○移動に対する不満点を把握し、移動全般に掛かる課題を整理し、計画素案に反映するために活用します。	13 5 15
		○公共交通で移動したい場所・時間帯	○公共交通のみでアクセスできる施設や移動時間帯へのニーズを把握し、運行再編の検討に活用します。	
		○将来の移動に対する不安	○将来の「移動」に対する不安点を把握し、東松山市における今後の「移動」の方向性や方針を検討し、計画素案に反映するために活用します。	
		○公共交通サービスへの要望	○東松山市における今後の「公共交通サービス」へのニーズを把握し、計画素案に反映するため、施策や事業の検討に活用します。	
		○財政負担に対する考え方	○市民の公共交通サービスの維持に対するお考えを把握し、今後、市として当該サービスを持続する上での方針の検討に活用します。	
		○自由意見	○サービス等に対する具体的な提案等をいただければ、計画素案（施策や事業）への反映を検討します。	



あなたの声で、将来の公共交通をより良いものに 市民・利用者アンケートへのご協力をお願い

日頃から市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市では、令和5年度の『東松山市地域公共交通計画』策定に向けて、検討を進めています。地域公共交通計画とは、少子高齢化が進む中、引き続き便利で安心な地域社会を築くために、鉄道や路線バスなど地域の公共交通サービスを今後どのように整備、維持していくのかを具体的に取り決めるものです。

このアンケート調査は、市民の皆さまに、公共交通に対する現状の認識や、将来の公共交通の確保・維持に向けた意向などご意見を幅広くお伺いし、計画策定に反映するために実施するものです。

本調査票は、市内にお住まいの満18歳以上の方から住民基本台帳から無作為に選ばせていただいた2,000人の方を対象にお送りさせていただきました。なお、アンケート調査は、無記名で実施し、いただいた回答は機械的に集計するため、個人が特定されることはありません。また、本調査の目的以外には使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ誠に恐れ入りますが、何とぞ調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年10月 東松山市長 森田 光一

【ご回答に際して】

- ◆ 回答は、ボールペン、濃い鉛筆などで、調査票に直接ご記入ください。
- ◆ できるだけ宛名のご本人が回答してください。もし、ご本人の回答が困難な場合は、ご家族の方などが回答していただいても差し支えありません。
- ◆ 回答は設問ごとに「1つに○」「3つまでに○」「該当するものすべてに○」等の指定がされていますので、あてはまる番号を○で囲んでください。なお、「その他」を選択した場合は、回答を具体的にご記入ください。
- ◆ 回答いただいた調査票は、同封の「返信用封筒」に入れ、切手を貼らずに令和4年●月●日(●)までに、郵便ポストに投函してください。

【この調査に関するお問い合わせ】

東松山市役所 市民生活部 地域支援課 担当：●●、●●

〒355-8601 東松山市松葉町 1-1-58 電話：0493-21-1435 / FAX：0493-23-2236

(1) ご自身のことについてお聞きします。

① 性別について教えてください。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性 3. その他/回答しない

② 年代について教えてください。(○は1つ)

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代
6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上

③ 居住地について教えてください。(○は1つ)

松山地区	1. 本町	2. 神明町	3. 箭弓町	4. 材木町	5. 松葉町
	6. 日吉町	7. 加美町	8. 松本町	9. 松山	10. 松山町
	11. 市ノ川	12. 御茶山町	13. 六反町	14. 六軒町	15. 五領町
	16. 新宿町	17. 山崎町	18. 小松原町	19. 砂田町	20. 仲田町
	21. 美原町	22. 美土里町	23. 和泉町	24. 幸町	
大岡地区	25. 大谷	26. 岡			
平野地区	27. 東平	28. 野田	29. 沢口町	30. 殿山町	
唐子地区	31. 下唐子	32. 石橋	33. 葛袋	34. 神戸	35. 上唐子
	36. 新郷	37. 坂東山			
高坂地区	38. 高坂	39. 早俣	40. 正代	41. 宮鼻	42. 毛塚
	43. 田木	44. 岩殿	45. 西本宿	46. 大黒部	47. 元宿
	48. あずま町				
高坂丘陵地区	49. 桜山台	50. 白山台	51. 旗立台	52. 松風台	
野本地区	53. 上野本	54. 下青鳥	55. 上押垂	56. 下押垂	57. 今泉
	58. 古凍	59. 柏崎	60. 若松町	61. 下野本	

④ 職業について教えてください。(○は1つ)

1. 農林業 2. 自営業 3. 会社員 4. 公務員 5. パート・アルバイト
6. 契約社員・派遣社員 7. 学生 8. 家事・育児・介護に専業
9. 無職 10. その他(具体的に: _____)

⑤ ご自宅の最寄り駅・最寄りのバス停を教えてください。また、ご自宅からの徒歩による所要時間をご記入をお願いします。

1. 最寄り駅 _____ 駅 (徒歩で _____ 分)
2. 最寄り停留所 _____ 停留所 (徒歩で _____ 分)

⑥ 運転免許の保有状況及び自動車の運転状況について教えてください。(○は1つ)

1. 運転免許証を持っており、普段から運転する ●
 2. 運転免許証を持っているが、あまり運転しない ●

⑥-2 運転回数について教えてください。(○は1つ)

1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日
 4. 月に数日 5. 上記1~4以外(具体的に:)

3. 過去に運転免許証を持っていたが、現在は持っていない
 4. 今後、運転免許証を取得し、運転をしたいと考えている
 5. 今後も運転免許証を持つことは考えていない

⑦ ご自身が運転できる自動車等(四輪、二輪、原付)の保有状況について教えてください。(○は1つ)

1. 自分専用の自動車等を持っている
 2. 家族と共用の自動車等を持っている
 3. 自動車等は持っていないが、送迎してもらえる ●

⑦-2 誰に送迎してもらうことが多いですが?(○は1つ)

1. 家族 2. 親戚 3. 友人 4. 近所の人
 5. その他()

4. 自動車等は持っておらず、送迎してもらうこともない
 5. その他()

⑧、⑨の設問は、運転免許証を持っている方にのみお聞きします。運転免許証を持っていない方は、次のページにお進みください。

⑧ 【運転免許をお持ちの方】免許返納意向について教えてください。(○は1つ)

1. 今すぐ運転を辞めたい(免許を返納したい)
 2. 2、3年以内に運転免許証を返納する予定である
 3. 将来的には返納しても良い
 4. 運転免許証を返納するつもりはない

⑨ 【運転免許をお持ちの方】運転ができなくなった場合の主な移動手段について教えてください。(○は1つ)

1. 徒歩、自転車 2. バス 3. 鉄道 4. タクシー
 5. 家族や知人に送迎してもらう 6. 外出を控える
 7. その他()

(2) 普段の外出（通勤・通学・その他）についてお聞きします。

普段の外出について、目的別にお聞きします。

目的別の移動（①～④）について、それぞれ問1から問7まで回答してください。

目的別の 移 動	問 1	問 2	問 3		問 4
	移動日 区 分	移 動 時間帯	出発地	目的地	主な移動手段 (2つまで)
記載に 際して	該当するもの1つに ○をご記入ください。		自宅、町名、施設 名称など具体的に ご記入ください。		該当するもの2つに ○をご記入ください。
記入例	1. 平日 2. 休日	1. 午前中 2. 12時～15時 3. 16時～19時 4. 20時以降	自 宅	市役所	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自家用車 5. 鉄道 6. 路線バス 7. 市内循環バス 8. 送迎バス 9. ハイヤー・タクシー 10. デマンドタクシー 11. 家族や友人の送迎 12. その他
① 通勤 ・ 通学	1. 平日 2. 休日	1. 午前中 2. 12時～15時 3. 16時～19時 4. 20時以降			1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自家用車 5. 鉄道 6. 路線バス 7. 市内循環バス 8. 送迎バス 9. ハイヤー・タクシー 10. デマンドタクシー 11. 家族や友人の送迎 12. その他
② 買い物 (日用品, 食料品等)	1. 平日 2. 休日	1. 午前中 2. 12時～15時 3. 16時～19時 4. 20時以降			1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自家用車 5. 鉄道 6. 路線バス 7. 市内循環バス 8. 送迎バス 9. ハイヤー・タクシー 10. デマンドタクシー 11. 家族や友人の送迎 12. その他
③ 通院	1. 平日 2. 休日	1. 午前中 2. 12時～15時 3. 16時～19時 4. 20時以降			1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自家用車 5. 鉄道 6. 路線バス 7. 市内循環バス 8. 送迎バス 9. ハイヤー・タクシー 10. デマンドタクシー 11. 家族や友人の送迎 12. その他
④ その他 (飲食, 趣味, 娯楽等)	1. 平日 2. 休日	1. 午前中 2. 12時～15時 3. 16時～19時 4. 20時以降			1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自家用車 5. 鉄道 6. 路線バス 7. 市内循環バス 8. 送迎バス 9. ハイヤー・タクシー 10. デマンドタクシー 11. 家族や友人の送迎 12. その他



問 5		問 6	問 7		目的別の 移 動
乗車地	降車地	移動に 掛かる 時 間	回 数		
			コロナ禍以前	現在	
公共交通（電車・バス）を 利用される方は、駅名・ 停留所名をご記入ください。		該当するもの1つに○をご記入ください。			記載に 際して
高坂駅	東松山駅	1. 10分以内 2. 20分以内 3. 30分以内 4. 1時間以内 5. 2時間以内 6. それ以上	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	記入例
		1. 10分以内 2. 20分以内 3. 30分以内 4. 1時間以内 5. 2時間以内 6. それ以上	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	① 通勤 ・ 通学
		1. 10分以内 2. 20分以内 3. 30分以内 4. 1時間以内 5. 2時間以内 6. それ以上	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	② 買い物 （日用品, 食料品等）
		1. 10分以内 2. 20分以内 3. 30分以内 4. 1時間以内 5. 2時間以内 6. それ以上	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	③ 通院
		1. 10分以内 2. 20分以内 3. 30分以内 4. 1時間以内 5. 2時間以内 6. それ以上	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日 4. 月に数回 5. 上記1~4以外	④ その他 （飲食, 趣味, 娯楽等）

(3) 路線バスの利用についてお聞きします。

① 利用回数を教えてください。(○は1つ)

1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日
 4. 月に数日 5. 年に数日 6. 1~5のいずれにも該当しない
 7. まったく利用しない

以下の③・イ) 利用しない理由にお進みいただき、回答ください。

② 利用目的を教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 通勤 2. 通学 3. 帰宅 4. 買い物 5. 飲食
 6. 業務 7. 通院 8. 送迎(通園、病院など) 9. 趣味・娯楽
 10. その他()

③ 利用する・しない理由

ア) 利用する理由を教えてください。(○は2つまで)

1. ほかの移動手段(自動車、バイク、自転車等)を持っていないから
 2. ほかの移動手段(自動車、バイク、自転車等)が不安・危険だから
 3. ほかの移動手段(自動車、バイク、自転車等)の経費が高いから
 4. 自宅や目的地がバス停に近いから
 5. 雨などの天候によって利用する
 6. 飲酒の予定があって利用する
 7. その他()

イ) 利用しない理由を教えてください。(○は3つまで)

1. 利用したい時間に運行していない
 2. 運行本数が少ない
 3. 車内が快適でない
 4. 自宅からバス停が遠い
 5. 目的地の近くにバス停がない
 6. 目的地まで乗換えが複数回発生する
 7. 目的地まで時間が掛かりすぎる
 8. 運賃が高い
 9. ルートや時刻表がわからないため(知らない)
 10. 接客マナーや利用客のモラルに不満
 11. バス停付近に駐車場・駐輪場が少ない
 12. その他の移動手段の方が便利
 13. その他()

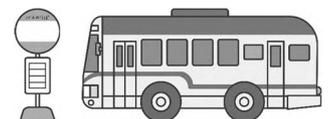
④ 満足度（評価）

		不満	やや不満	普通	やや満足	満足	わからない	
		いずれか1つに○						
路線バス	1	ルート・時刻表に関する情報提供	1	2	3	4	5	わからない
	2	自宅からバス停までの距離	1	2	3	4	5	わからない
	3	バス停から目的地までの距離	1	2	3	4	5	わからない
	4	運行本数	1	2	3	4	5	わからない
	5	運行時間帯（始発・終発）	1	2	3	4	5	わからない
	6	運賃	1	2	3	4	5	わからない
	7	車内の快適性 （混雑度、設備、乗り心地など）	1	2	3	4	5	わからない
	8	他の交通機関（市内循環バス、デマンド タクシー、鉄道）との乗継	1	2	3	4	5	わからない
	9	交通施設のバリアフリー化	1	2	3	4	5	わからない
	10	バス停（屋根、ベンチ、時刻表）の整備	1	2	3	4	5	わからない
	11	全体的な満足度	1	2	3	4	5	わからない



⑤ 改善して欲しい点（利用する条件）

		① 必要だと思 う	② やや必要だ と思う	③ あまり必要 ないと思 う	④ 必要ない と思 う	⑤ わから ない	改 場 回 善 の 回 数 の 変 化 し た 利 用 化 の 変 化 （ 1. すぐに利用 回数が増加 2. 将来的に 利用回数 が増加 3. 変わらない 4. わからない ）	
		いずれか1つに○					い ず れ か 1 つ に ○	
路線バス	1	運賃の値下げや施設利用などに併せた割引運賃の導入	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	2	バスとタクシーの相互乗り放題	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	3	運行頻度（便数）を増やす	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	4	運行時間帯を変える （早朝帯や深夜帯に運行する）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	5	バス同士の乗り継ぎを良くする	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	6	鉄道とバスの乗換えを良くする	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	7	定時運行（時刻表通りに運行する）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	8	運行ルートの見直し （目的地を増やす、ルートを増やす）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	9	現在の運行ルート上のバス停を増やして欲しい	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	10	バス停留所の環境を改善して欲しい （屋根、ベンチ等）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	11	情報提供（位置情報や乗り方など）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	12	その他 （ ）	1	2	3	4	5	1・2・3・4



(4) 鉄道の利用についてお聞きします。

① 利用回数を教えてください。(○は1つ)

1. 週に5日以上 2. 週に3~4日 3. 週に1~2日
 4. 月に数日 5. 年に数日 6. 1~5のいずれにも該当しない
 7. まったく利用しない

以下の③・イ) 利用しない理由にお進みいただき、回答ください。

② 利用目的を教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 通勤 2. 通学 3. 帰宅 4. 買い物 5. 飲食
 6. 業務 7. 通院 8. 送迎(通園、病院など) 9. 趣味・娯楽
 10. その他()

③ 利用する・しない理由

ア) 利用する理由を教えてください。(○は2つまで)

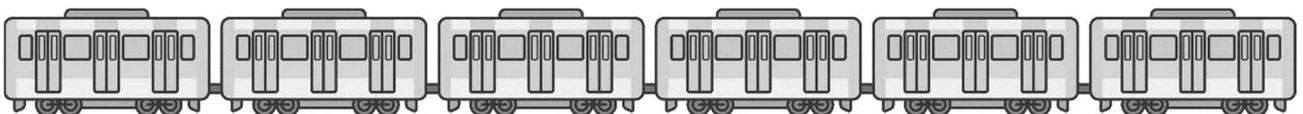
1. ほかの移動手段(自動車、バイク、自転車等)を持っていないから
 2. ほかの移動手段(自動車、バイク、自転車等)が不安・危険だから
 3. ほかの移動手段(自動車、バイク、自転車等)の経費が高いから
 4. 自宅や目的地が駅に近いから
 5. 雨などの天候によって利用する
 6. 飲酒の予定があって利用する
 7. その他()

イ) 利用しない理由を教えてください。(○は3つまで)

1. 利用したい時間に運行していない
 2. 運行本数が少ない
 3. 車内が快適でない
 4. 自宅から駅が遠い
 5. 目的地の近くに駅がない
 6. 目的地まで乗換えが複数回発生する
 7. 目的地まで時間が掛かりすぎる
 8. 運賃が高い
 9. ルートや時刻表がわからないため(知らない)
 10. 接客マナーや利用客のモラルに不満
 11. 駅付近に駐車場・駐輪場が少ない
 12. その他の移動手段の方が便利
 13. その他()

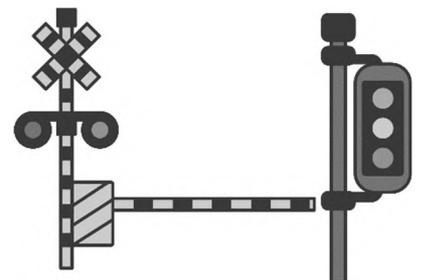
④ 満足度（評価）

		不満	やや不満	普通	やや満足	満足	わからない	
		いずれか1つに○						
鉄道	1	バスとの乗り継ぎ	1	2	3	4	5	わからない
	2	タクシーとの乗り継ぎ	1	2	3	4	5	わからない
	3	自家用車の乗換え（送迎）	1	2	3	4	5	わからない
	4	駐輪場・駐車場	1	2	3	4	5	わからない
	5	運行情報（運休、遅延等の情報提供）	1	2	3	4	5	わからない
	6	改札までの経路	1	2	3	4	5	わからない
	7	改札口からホームまでの移動	1	2	3	4	5	わからない
	8	駅舎内の設備（待合室）	1	2	3	4	5	わからない
	9	運行本数	1	2	3	4	5	わからない
	10	運行時間帯（始発・終発）	1	2	3	4	5	わからない
	11	運賃	1	2	3	4	5	わからない
	12	駅前広場（違法駐輪など）	1	2	3	4	5	わからない
	13	全体的な満足度	1	2	3	4	5	わからない



⑤ 改善して欲しい点（利用する条件）

		①必要だと思う	②やや必要だと思う	③あまり必要ないと思う	④必要ないと思う	⑤わからない	改善した場合の利用率の変動 1. すぐに利用回数が増加 2. 将来的に利用回数が増加 3. 変わらない 4. わからない	
		いずれか1つに○					いずれか1つに○	
鉄道	1	運賃の値下げや施設利用などに併せた割引運賃の導入	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	2	鉄道とバスの相互乗り放題	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	3	運行頻度（便数）を増やす	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	4	運行時間帯を変える（早朝帯や深夜帯に運行する）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	5	鉄道とバスの乗換えを良くする	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	6	駅の整備（待合室、トイレ整備など）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	7	駅前広場の整備（案内板など）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	8	駐輪場や駐車場の整備	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	9	情報提供（運行情報や混雑度など）	1	2	3	4	5	1・2・3・4
	10	その他 ()	1	2	3	4	5	1・2・3・4



(5) 市内循環バスについてお聞きします。

- 運行経路：大谷コース(大岡市民活動センター⇄市民病院⇄東松山駅東口)
唐子コース(市民健康増進センター⇄唐子市民活動センター⇄東松山駅東口)
- 運行頻度：往路、復路ともに1日あたり9便
- 運行日：日曜・祝休日及び12月29日から1月3日までを除く毎日
- 料金：100円(小学生以下、障害者とその介助者は無料(障害者手帳を提示))

① 利用の有無について教えてください。(○は1つ)

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

● 以下の③・満足度にお進みいただき、回答ください。

② 【利用したことがある方】利用目的を教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 通勤
2. 通学
3. 帰宅
4. 買い物
5. 飲食
6. 業務
7. 通院
8. 送迎(通園、病院など)
9. 趣味・娯楽
10. その他()

③ 満足度を教えてください。 ←

		不満	やや不満	普通	やや満足	満足	わからない	
		いずれか1つに○						
市内循環バス	1	コース設定(運行経路)	1	2	3	4	5	わからない
	2	ルート・時刻表に関する情報提供	1	2	3	4	5	わからない
	3	自宅からバス停までの距離	1	2	3	4	5	わからない
	4	バス停から目的地までの距離	1	2	3	4	5	わからない
	5	運行本数	1	2	3	4	5	わからない
	6	運行時間帯(始発・終発)	1	2	3	4	5	わからない
	7	運賃	1	2	3	4	5	わからない
	8	車内の快適性 (混雑度、設備、乗り心地など)	1	2	3	4	5	わからない
	9	他の交通機関(市内循環バス、デマンドタクシー、鉄道)との乗継	1	2	3	4	5	わからない
	10	交通施設のバリアフリー化	1	2	3	4	5	わからない
	11	バス停(屋根、ベンチ、時刻表)の整備	1	2	3	4	5	わからない
	12	全体的な満足度	1	2	3	4	5	わからない

(6) デマンドタクシーについてお聞きします。

- 利用できる方：東松山市民(住民登録されている方)
- 利用登録：デマンドタクシーを利用するには、あらかじめ登録が必要です。
- 運行日：月曜日から土曜日（日曜日・休祝日・12月29日～1月3日は利用不可）
- 利用時間：午前8時30分～午後5時
- 運行区域：東松山市内の乗降ポイント及び森林公園駅・つきのわ駅・武蔵嵐山駅

① 利用の有無についてお教えてください。(○は1つ)

1. 利用したことがある
2. 利用したことがない

● 以下の③・満足度にお進みいただき、回答ください。

② 【利用したことがある方】利用目的を教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 通勤
2. 通学
3. 帰宅
4. 買い物
5. 飲食
6. 業務
7. 通院
8. 送迎(通園、病院など)
9. 趣味・娯楽
10. その他()

③ 満足度をお教えてください。←

		不満	やや不満	普通	やや満足	満足	わからない
		いずれか1つに○					
デマンドタクシー	1 乗降ポイント	1	2	3	4	5	わからない
	2 運行日	1	2	3	4	5	わからない
	3 運行時間帯	1	2	3	4	5	わからない
	4 料金	1	2	3	4	5	わからない
	5 利用者登録手続	1	2	3	4	5	わからない
	6 車両の快適性	1	2	3	4	5	わからない
	7 全体的な満足度	1	2	3	4	5	わからない

(7) 東松山市における移動のあり方についてお聞きします。

① 日頃の移動で困っていることを教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 特にない
2. 自動車を持っていないため移動が不便
3. 自動車の運転が不安
4. 最寄り駅やバス停が遠い
5. バス：運行頻度や乗りたい時間帯の運行が少なくて不便
6. 鉄道：運行頻度や乗りたい時間帯の運行が少なくて不便
7. 駅周辺に駐輪場・駐車場がない
8. 移動に費用が掛かる
9. 身体的・精神的な事由などにより、外出が困難
10. その他 ()

② 公共交通（路線バス・循環バス）で移動したい場所及び曜日・時間帯について教えてください。

①、③、④は、下表内の【選択肢】から該当する番号を選び、ご記入ください。

②は、具体的な施設がある場合に、その名称をご記入ください。

	①移動したい 場所・施設	②施設名称	③曜日 (複数選択可)	④時間帯 (複数選択可)
記入例	1	〇〇〇〇病院	3・5	1・4
1				
2				
3				
4				
5				

【選択肢】

1. 病院・診療所
2. 福祉施設
3. 行政機関（市役所・出張所）
4. 銀行・郵便局
5. 図書館・公民館
6. 文化施設・スポーツ施設
7. 商業施設
8. 駅周辺の施設
9. 公園・レクリエーション施設
10. その他

【選択肢】

1. 月曜日
2. 火曜日
3. 水曜日
4. 木曜日
5. 金曜日
6. 土曜日
7. 日曜日

【選択肢】

1. ～ 8時
2. 8～10時
3. 10～12時
4. 12～14時
5. 14～16時
6. 16～18時
7. 18～20時
8. 20～22時
9. 22時～

③ 将来の移動に対する不安について教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 利便性の高い公共交通が維持できないことへの不安
2. 公共交通施設のバリアフリーに関する不安
3. 運転ができなくなり、外出頻度が低下
4. 身体的・精神的な事由などにより、外出が困難
5. 移動に掛かる費用負担などの経済的な不安
6. その他 ()

④ 本市が目指すべき交通サービスのあり方について、ご自身のお考えに近いものを教えてください。(該当するものすべてに○)

1. 市内市街地へ公共交通で移動しやすい
2. 隣接市町村へ公共交通で移動しやすい
3. 主要な施設を結ぶ公共交通
4. 子どもや高齢者など、誰もが利用しやすい公共交通
5. 自宅や目的地の近くに駅・バス停がある
6. 公共交通に関する情報提供の拡充
7. 自動車が安全・快適に走行できる
8. 自転車が安全・快適に走行できる
9. 徒歩で移動がしやすいまちづくり
10. 歩行者が安心・安全に通行できる
11. 観光や来訪者の移動を支援する公共交通
12. 広域的な移動を支援する公共交通の維持
13. 様々な主体の連携や新たな輸送手法による移動の支援
(自家用有償旅客運送やスクールバス、福祉輸送など)
14. 新しい生活様式に対応した移動の支援
15. その他 ()

⑤ 将来にわたり公共交通を維持していくために、ご自身のお考えに最も近いものを教えてください。(該当するものすべてに○)

【市の財政負担の状況】
○市内循環バス：令和3年度拠出額 約2550万円
○デマンドタクシー：令和3年度拠出額 約5020万円

1. 将来、運行を維持するため、運賃を引き上げてもやむを得ないと思う
2. 将来、運行を維持するため、ルート変更や乗継改善などサービス内容を改善し、利用者を増やすための取組みを推進するべきと思う
3. 将来、運行規模の縮小（減便）等もやむを得ないと思う
4. 子どもや高齢者など、市民の移動手段を確保するため、市の財政負担が増加しても運行を維持すべきと思う
5. 現状維持
6. その他()

⑥ 公共交通や移動について、自由なご意見をお聞かせください。

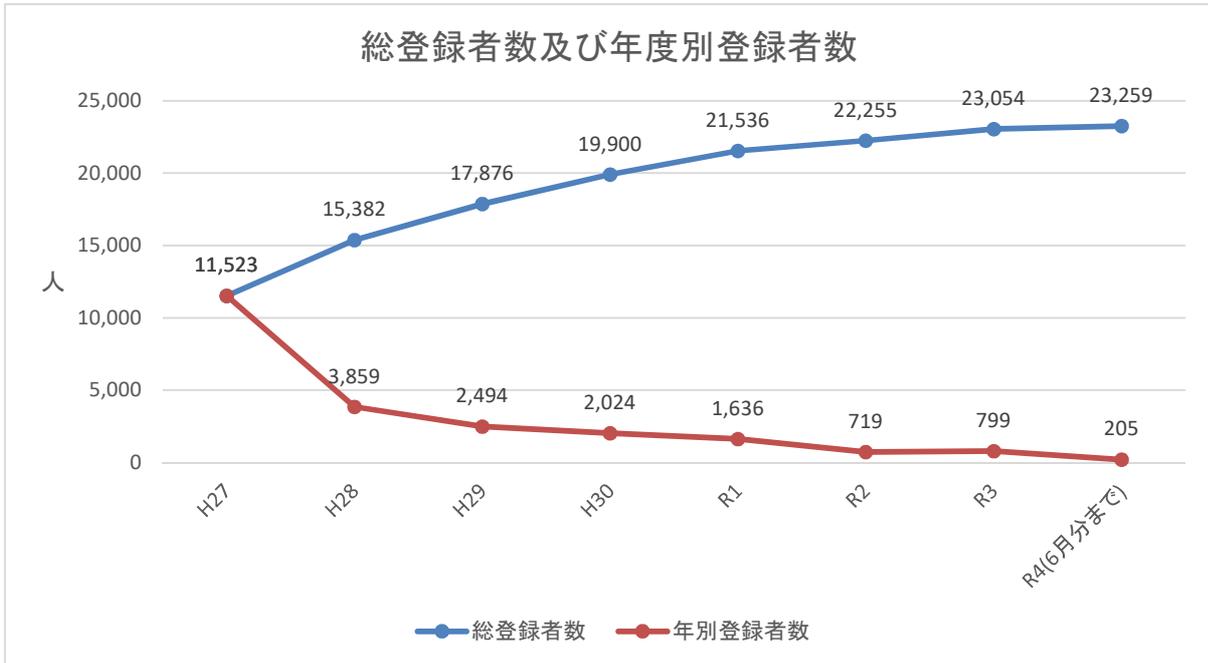
質問は以上です。ご協力ありがとうございました。



デマンドタクシーについて

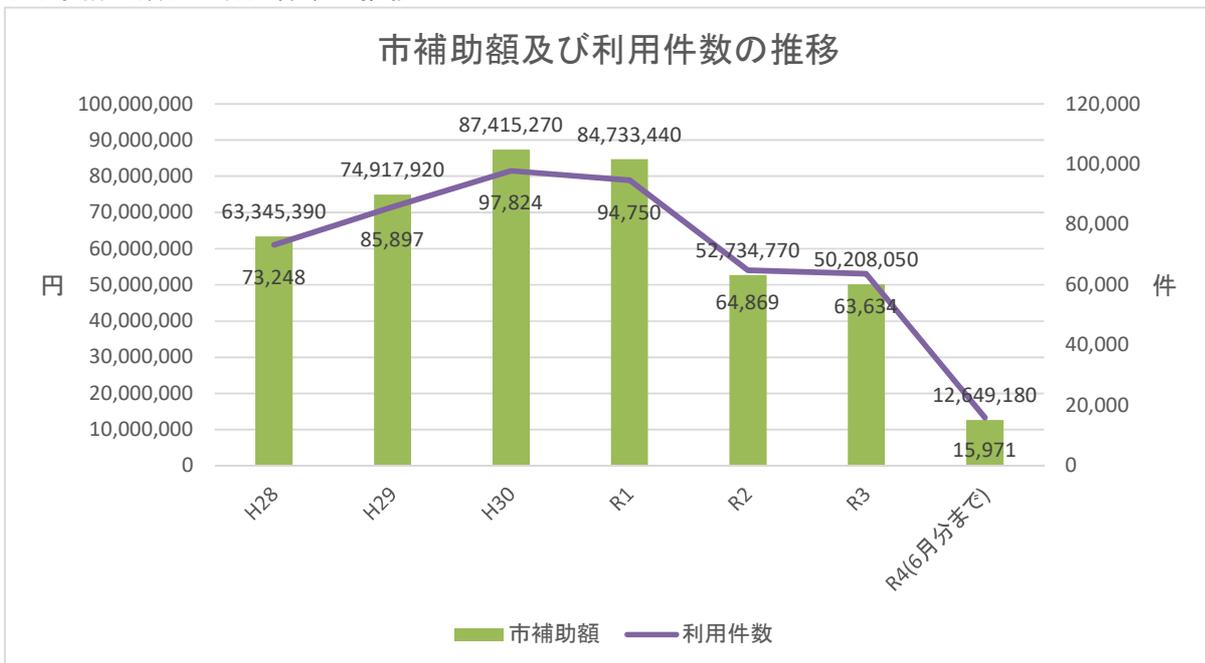
1 登録及び利用実績

(1) 登録者数及び年度別登録者数の推移



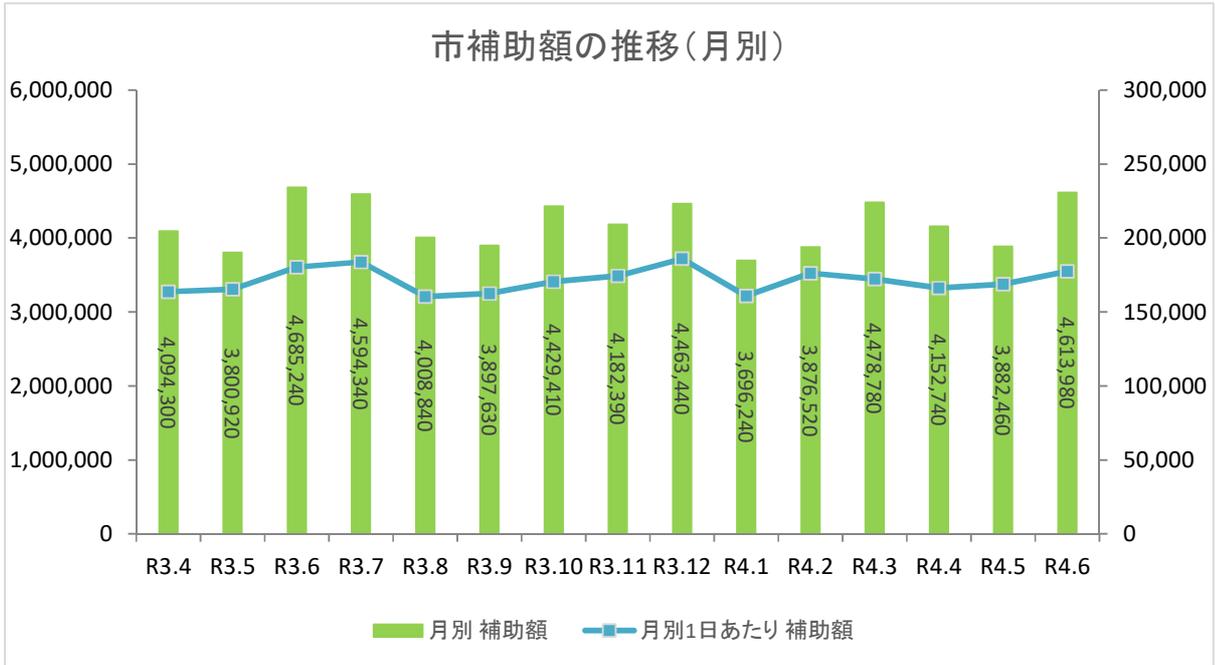
・登録者数は増え続けているが、増加率は鈍化傾向。

(2) 市補助額及び利用件数の推移

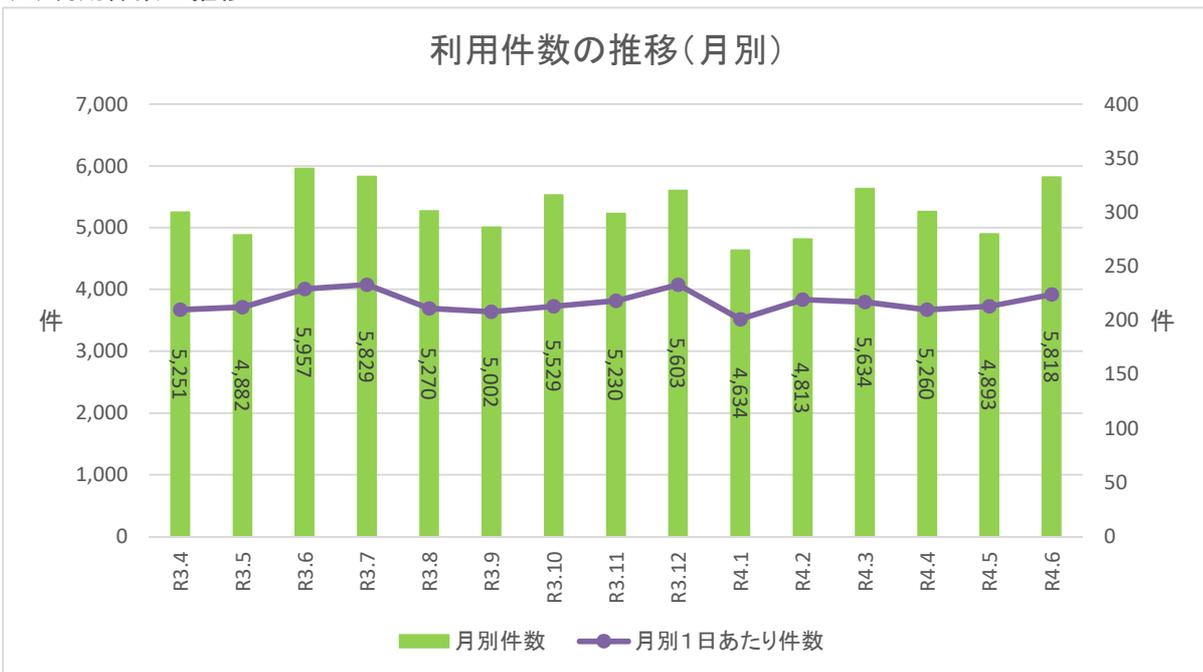


- ・市補助額及び利用件数は平成30年度まで増加傾向だったが、令和元年度は前年度より減少。
- ・R2以降は新型コロナウイルス感染症の影響で補助額、利用件数ともに減少。
- ・R2.7のデマンドタクシー料金改定も補助額の減少に影響。

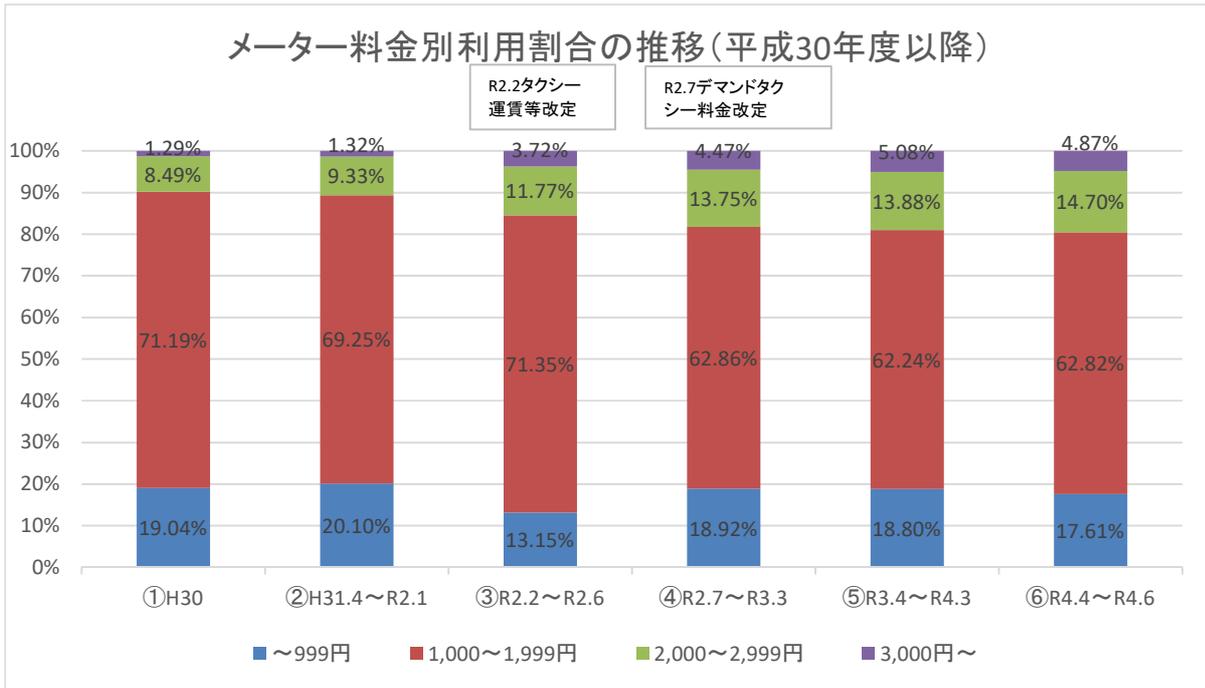
(3) 市補助額の推移(月別)



(4) 利用件数の推移

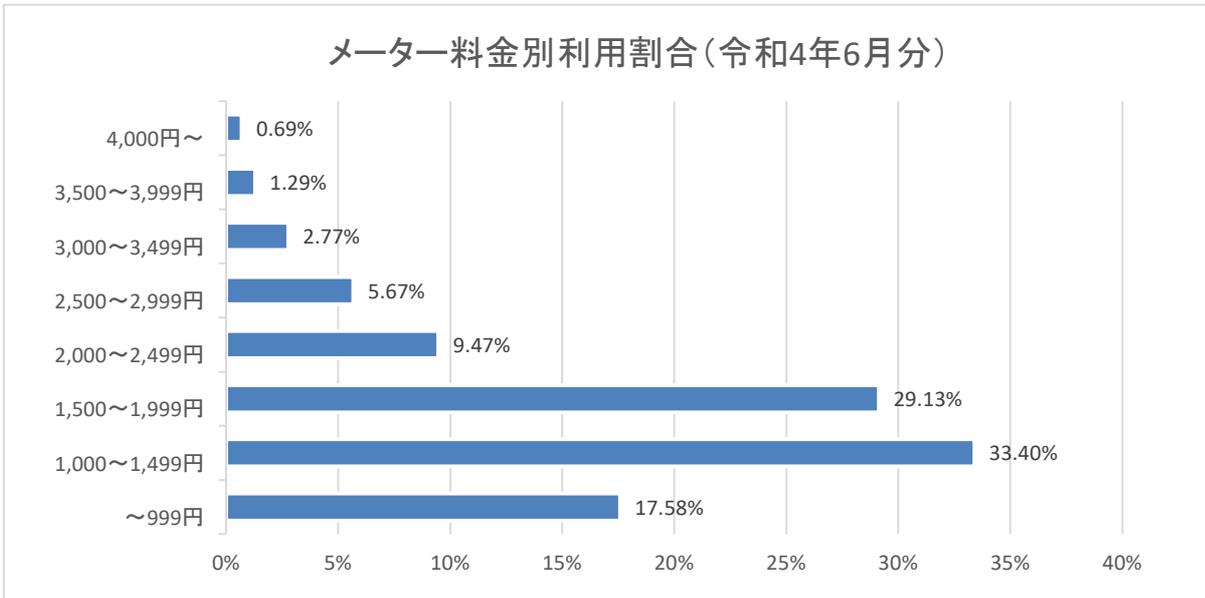


(5)メーター料金別利用割合の推移(平成30年度以降)



- ・利用割合を比較すると、H30からR2.1までは大きな変動はない。
- ・R2.7にデマンドタクシー料金改定。1,000~1,999円の利用料金を500円から800円に変更。その影響か、1,000~1,999円の割合が減少し、その他の割合が増加。

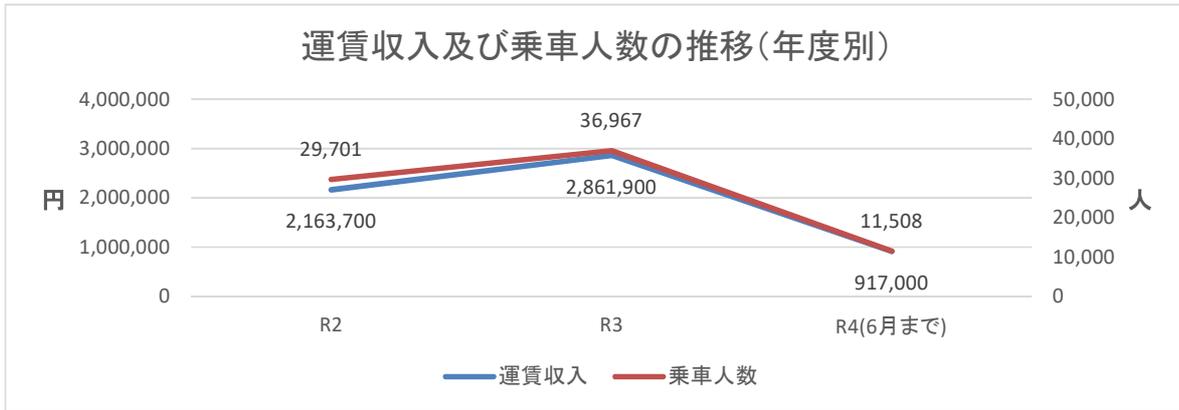
(6)メーター料金別利用割合(令和4年6月分)



- ・価格帯を500円ごとに細分化すると、1,000円~1,499円の割合が最多。次いで1,500円~1,999円が大きな割合を占めている。

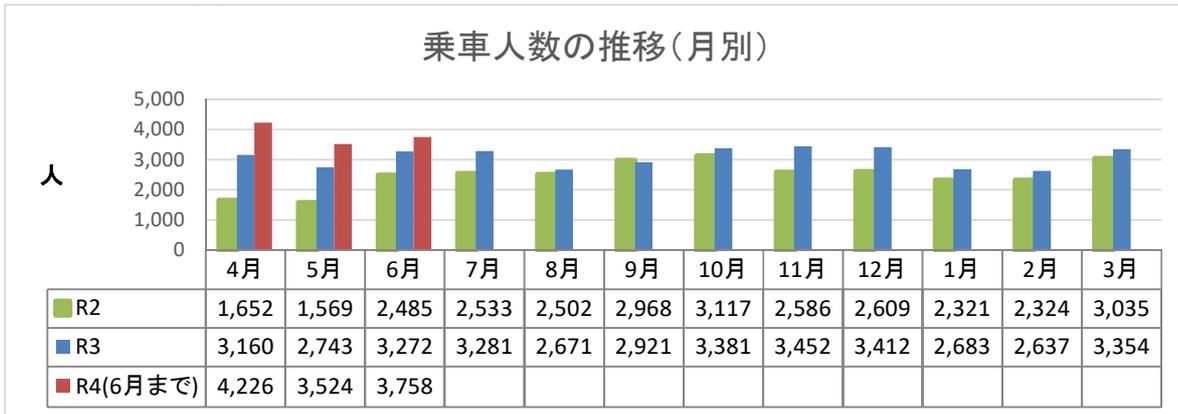
市内循環バスについて

(1) 運賃収入及び乗車人数の推移(年度別)



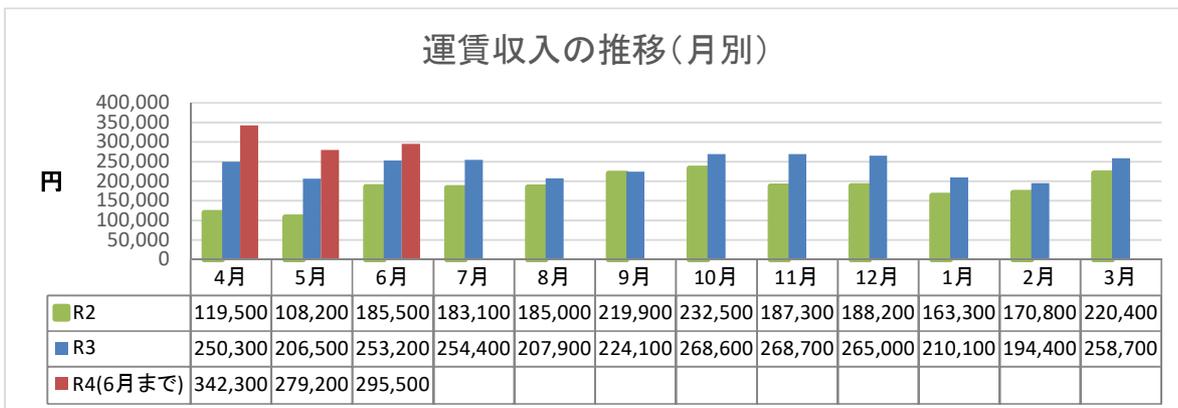
・R4も新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、前年同月と比較すると増加傾向。

(2) 乗車人数の推移(月別)



・R4も新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、R2以降は年々増加傾向。

(3) 運賃収入の推移(月別)



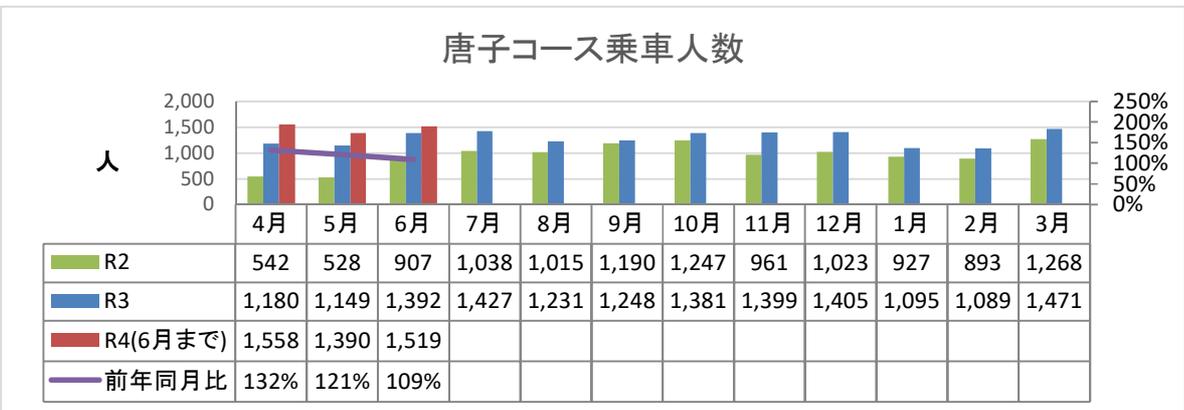
・運賃収入についても乗車人数と同様の傾向。

(4)大谷コースの乗車人数の推移(月別)



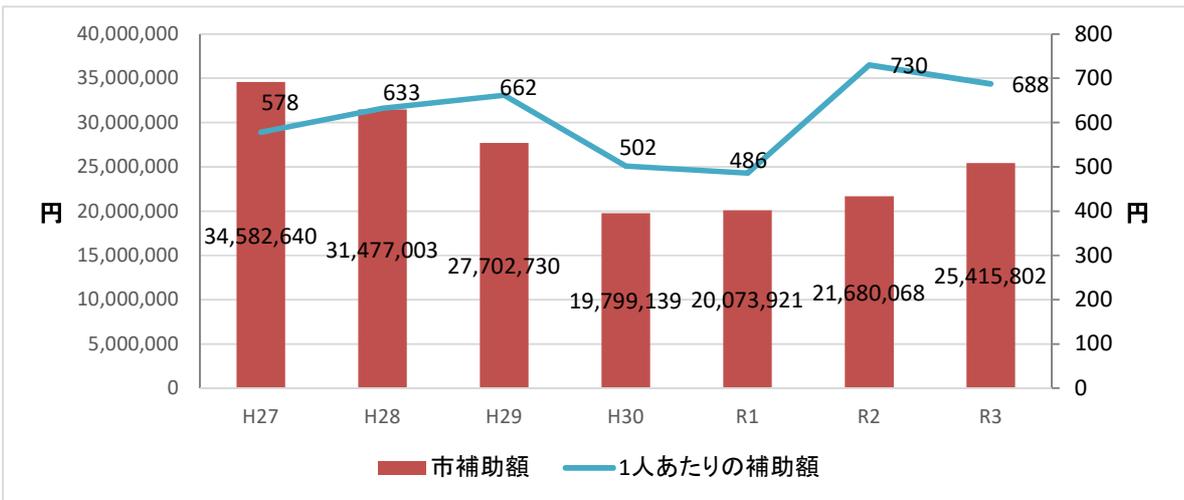
・R4も新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、R2以降は年々増加傾向。

(5)唐子コースの乗車人数の推移(月別)



・唐子コースについても、大谷コースと同様の傾向。

(6)市補助額および乗車1人あたりの補助額



・R29.10から3ルートを変更にため、補助額は減少。
 ・R2以降は新型コロナウイルス感染症の影響による乗車人数の減少により、乗車1人あたりの補助額が増加